

2026年 5月28日発行 会報 第1284号

今週のプログラム

(2026年 5月28日 第1284回例会)

「創立記念例会 企画再確認」

全会員

次週のプログラム

(2026年 6月 4日 第1285回例会)

「2026-27年度 活動計画」  
(クラブ奉仕・親睦・会員・情報)  
(職業奉仕・社会奉仕・青少年)

各委員会

第1283回 例会 (2026年 5月21日) の記録

《会長の時間》

水本 徹 会長

5月15日(金)・16日(土)の能登島「ラーメン」支援参加の皆様お疲れ様でした。

地元の方々とのふれあい「美味しかった」とのお言葉をいただき、充実した活動にとっても感激致しました。

また、参加出来なかった会員の皆様からも温かい応援メールをいただき、誠にありがとうございました。昨年の経験を生かし、ラーメン作り含めて参加者全員の効率的な流れに改めて感服致しました。能登島まで約350キロの移動そして活動と強行軍ではありましたが前夜の懇親会も、とても楽しく大変充実した活動が出来て感謝申し上げます。

次年度は、山本友亮会長の方針もありますが、是非ともこのような活動を続けられる事を願っております。

最後に皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。



<お客様> なし

<出席報告> 藤田芳浩 SAA補佐

会員数 12名 (内出席免除会員 2名)

本日の出席者数 8名

(内出席免除会員 1名・名誉会員 0名)

本日の出席率 70.0%

<ロータリーソング> なし

♪それこそロータリー♪  
どこで会っても やあと言おうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠い時には 手を振り合おうよ  
それこそ ローローロータリー

《幹事報告》

山本友亮 幹事

- ・能登島炊き出し支援活動では、大変お世話になり、誠にありがとうございました。
- ・次年度(2026-27年度)のRI会長の略歴とテーマについて、会長を務めるのはナイジェリア出身の実業家オラインカ・ハキーム・ババロラ氏です。  
テーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。インパクトとは、一瞬というイメージがありますが、一瞬の衝撃が長く続くというイメージで見てください。
- ・もう1枚はガバナーの横田さんの略歴です。(地区ビジョン読み上げ)東大阪ロータリークラブの方です。私よりも少し年下です。今年度は青少年に力を入れていきたいとおしゃっています。12月に来られますので、その時にはよろしく願いいたします。また、メールします。
- ・能登島炊き出し支援の記録について、昨年同様にDVDを制作することにします。

<今後の例会>

5月 第4週 5月28日(木) 「昼例会」  
時間： 12時開会 場所：江坂ゴルフセンターレストラン

6月 第1週 6月4日(木) 「昼例会」  
時間： 12時開会 場所：江坂ゴルフセンターレストラン

第2週 6月11日(木) 「創立記念例会」  
時間： 18時30分開会 場所：翠園 ル・ジャルダン 江坂

第3週 6月18日(木) 「昼例会」  
時間： 12時開会 場所：江坂ゴルフセンターレストラン

第4週 6月25日(木) 「昼例会」  
時間： 12時開会 場所：翠園 ル・ジャルダン 江坂

《SAA報告》

藤田芳浩 SAA補佐

＜委員会報告＞ なし

＜スマイルBOX＞

※米山記念奨学会

水本会員 能登支援お疲れ様でした。とても有意義で楽しかったです。  
高尾会員 能登島でのボランティアご苦労様！  
高田会員 罰金です。  
山本雅之会員 コメントなし

※メイプル基金

山本友亮会員 能登島支援お疲れさまでした！  
藤田会員 今週のフォーラム 皆様宜しく！！

※ロータリー基金

相原会員 奉仕活動に参加の皆様感謝！！  
高尾会員 コメントなし

※ニコニコ奉仕金

相原会員 卒寿を迎えたものの体力減退を自覚する毎日です。  
藤田会員 能登支援活動に御参加の皆様ありがとうございました。

＜5月のお誕生日＞



12日 相原 会員



## 「次年度の活動目標」

山本 友亮 会長エレクト

**次年度会長を務めます山本友亮でございます。**

どうぞ7月からの一年間、よろしく願いいたします。日頃よりクラブ活動を支えてくださっている会員の皆さま、ご家族、事務局、そして地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。ロータリーは、一人では成り立ちません。それぞれの経験、職業、価値観を持つ仲間が集い、「超我の奉仕」の精神で行動することで、大きな力となります。ロータリークラブの魅力は、単なる奉仕団体ではなく、「人格を磨きながら社会に貢献する場」であることだと私は考えています。例会での出会い、奉仕活動での汗、語り合いの時間、そのすべてが私たち自身を成長させてくれます。次年度は、特に三つのことを大切にしたいと思っています。

**第一に、「参加しやすいクラブづくり」です。**

会員減少は、多くのクラブ共通の課題です。しかし、私はただ人数を増やすことだけが目的ではないと思っています。会員一人ひとりが、「このクラブに所属していて良かった」と感じられることが何より重要です。そのために、例会運営の工夫や親睦活動の充実、若い世代や女性会員にも参加しやすい雰囲気づくりに取り組みたいと思います。ロータリーは“義務”ではなく、“誇りと喜び”であるべきです。

**第二に、「地域に見える奉仕活動」です。**

私たちは、素晴らしい活動をしています。しかし、その価値が地域に十分伝わっていないこともあります。皆様とともに、地域の課題に耳を傾け、子ども支援、高齢者支援、環境活動、教育支援など、地域に必要とされる活動を実践していきたいと思っています。

**第三に、「友情と学び」です。**

ロータリーの原点は、友情にあります。職業も年齢も異なる仲間と出会い、学び合える機会は、大変貴重です。私は、例会が“行かなければならない場所”ではなく、“行きたくなる場所”になることを願っています。楽しい時間の中にも学びがあり、学びの中にも温かい友情がある。そんなクラブ運営を目指してまいります。

また、本年度は国際ロータリーの理念とも歩調を合わせながら、持続可能な社会への貢献、青少年育成、そして多様性を尊重した活動にも力を入れてまいりたいと思います。もちろん、一年間の活動は決して会長一人ではできません。理事・役員の皆さま、各委員長、そして会員の皆さまのお力添えが必要ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、私はこのクラブに入会して、多くの学びと出会いをいただきました。苦しい時に励ましてくださった先輩方、共に活動してくださった仲間の存在に、心から感謝しています。今度は、私がお返しをする番だと思っています。一年後、「良い年度だった」「参加してよかった」と皆さまに感じていただけるよう、誠心誠意努めてまいります。どうか皆さまのお力をお貸しくださいませ幸いです。

結びに、本クラブのさらなる発展と、会員皆さまのご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、会長就任に向けてのごあいさつとさせていただきます。

